
活動目標

《3》みんなが集まる場所づくり

〈住民の声〉

(1) 気軽に集まれる場の確保

- ①誰もが気軽に集まれる場所が少ない。
- ②高齢者が集まれる場所を必要としている。
- ③高齢者との関わりをもっと深めるために交流機会を増やしてほしい。
- ④男性に興味関心がある高齢者サロン内容にしてほしい。
- ⑤伝承行事や高齢者から昔遊びを教えてもらう機会をつくってほしい。
- ⑥住民の交流によって、地区ニーズを把握してほしい。

■ 取り組み方法

高齢者サロンは、地区社協や民生委員、ボランティアを中心に市内約180箇所で実施されていますが、参加者が固定化していたり、男性参加者不足や役員への負担偏重などの問題を抱えつつも福祉情報の提供場所としてまた地区活動の拠点として地域と協働して進めていきます。

〈取り組みの内容〉

(1) 気軽に集まれる場の確保

- ①地域によっては、集まれる機会がないので、気軽に集まれる場を確保する。
- ②近所数軒で茶話会を開き、交流を進める。
- ③三世代交流をしていくために、地域への声かけや支援を行う。
- ④男性が高齢者サロンに参加が少ないので、興味関心をもてる高齢者サロン内容を調べて知らせる。
- ⑤伝承行事等を利用した世代間の交流をすすめる。
- ⑥地区のニーズを交流することで把握していく。

